

第64回一般質問一覧表

30. 9. 26

順位	氏 名	項 目	要 旨	答 弁
1	村岡栄紀	移住・定住促進に向けた積極的施策を	<p>①平成28年度、29年度におけるシティプロモーション事業は、西脇市のことをもっと好きになり、主体的に関わっていこうとする意識、すなわち「シビックプライド」を高めていくことを最大の目標に、主な対象として西脇に最も関係深い「市内在住者」と「西脇出身の市外在住者」に向けられたものと考えていいのか。</p> <p>②次世代創生課を中心に、担い手の対象となる人たちにどういった方法で呼びかけ、アクションを起こし、実際にイベント等を通じて、どれくらいの人たちの参画を得ることができたのか。また。市としてどう評価しているのか。成果と課題は。</p> <p>③これまでシティプロモーション事業に積極的に参画してこられた西脇への強い推奨者・参画者である熱いサポーターに対して、これからも継続して当事者意識を持ち続けて活動を続けてもらうための「仕組み」はきちんとできているのか。</p> <p>④シティプロモーション事業・活動の中で、近隣自治体をはじめとする他のまちとは異なる西脇の魅力、優位性、潜在能力とは何かを見出すことはできたのか。</p> <p>⑤西脇の魅力や優位性、潜在能力に共感し、将来移住・定住をしてもらえる可能性のある方とはどのような方なのか、そういったターゲットの絞り込みはできているのか。できていないのであれば、早急に目標設定すべきであると考えているが。</p> <p>⑥シティプロモーション専門部局のこれからの役割と、都市経営部の他の部局をはじめ、建設水道部、くらし安心部、福祉部、教育委員会、西脇病院などが今後、移住・定住促進に向けて、シティプロモーション戦略へどのように関わっていくのかといった仕組みはできているのか。</p>	市長 部長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
			⑦今後、移住・定住を促進していくためにも景観行政団体となり、西脇というまちに合った、豊かな自然に囲まれた緑いっぱいの街並み形成を目指した「景観条例の制定」を検討していくことを提案する。	市長 部長
			⑧西脇ブランドの構築として「走るまち西脇」の本格実現を目指し、新たな専門部局の立ち上げ、専門指導員の採用や環境整備などハード、ソフトの両面から施策を進めていくことを提案する。	教育長 部長
			⑨「西脇のブランド化」について、何よりも「にしわき」という名称の認知度アップを提案する。	市長 部長
			⑩「西脇のブランド化」「選ばれるまち西脇」「移住・定住促進」に向けた市長の思い、決意を改めて問う。	市長
2	東野敏弘	集中豪雨による浸水災害に対する対策について	<p>本年7月豪雨（西日本豪雨）における西脇市内の浸水被害とその原因について問う。 （本年7月豪雨では、特別警報が出され、観測史上最高の総降雨水量を記録した。西脇市内でも、高田井町、黒田庄町前坂・田高・大伏において、水害を被った。今後、異常気象のもとで、台風・秋雨前線の停滞等により、大規模な水害が起こる可能性がある。そのため、西脇市においても、早急に可能な限りの水害対策を行う必要がある。そのためにも、今回の浸水の原因を明らかにしておく必要がある。）</p> <p>黒田庄町福地の浸水対策の教訓を問う。 （黒田庄地区で、台風等の水害が起こる際、これまで最も早く浸水被害を受けていたのが福地地区であった。福地地区での、この間の浸水対策の結果、今回の7月豪雨で浸水被害を受けなかった。福地地区での浸水対策の教訓を問う。）</p> <p>黒田庄町前坂、田高、大伏における浸水対策について問う。 （浸水対策には、地域で行うべきこと、市行政で行うべきこと、国県で行うべきことがあり、それぞれの連携が必要である。西脇市としては、どのような対策を講じるべきだと考えているのかを聞く。）</p>	部長
				市長 部長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
		西脇市の学校施設設備・学校予算について	<p>西脇市内の4中学校・8小学校の校舎・体育館・プール等の施設の現状と今後の改修計画について問う。</p> <p>(現在、西脇小学校の木造校舎の改修工事が進められている。また、これまで双葉小学校、西脇南中学校の校舎、西脇東中学校の体育館の建て替え工事が行われた。一方、築40年を過ぎている校舎、体育館、プールの建て替えが待たれている。西脇市内の4中学校・8小学校の校舎・体育館・プール等の施設整備の現状と改修計画について問う。)</p>	部長
			<p>西脇市内の4中学校・8小学校のプールの現状について問う。</p> <p>(市内の学校プールの老朽化は著しく、プールサイドを裸足で歩けない学校もある。プールの改修をどのように考えているのか？また、天神池プールの活用は考えていないのかを問う。)</p>	教育長 部長
			<p>学校施設の簡易な修繕と施設の整備計画について</p> <p>(日常的に起こる学校園施設の修繕に対応する方策と大規模な改修に対応する方策を、どう考えているのか？)</p>	
			<p>計画的な学校施設整備更新を行っていくための学校施設整備基金の創設について、市長の考えを問う。</p> <p>(市長は、積極的に市内の小中学校に出かけ、出前事業を行い、学校施設の現状についても認識されていると思う。子ども達が安心して学べる学校施設整備を計画的に行うことが大切であると考え。そのためにも、目的を明らかにした学校施設整備基金の創設が必要と考えるが、市長の考えを問う。)</p>	市長

順位	氏名	項目	要旨	答弁	
3	村井公平	災害対策・防災対策について	7月豪雨による浸水地区の対策について (黒田庄町田高・前坂の浸水対策についての作業スケジュールについて)	部長	
			避難所対策について (現在の指定避難所だけで良いのか) (避難所としての質の充実策は)	市長	
			地域防災拠点設置について (地域防災施設建設と消防団統合の検討は出来ないか)		
4	坂部武美	防災対策について	「千年に一度の大雨」浸水想定について (「千年に一度の大雨」浸水想定による地域防災計画・水防計画の見直しの予定とその内容は)	市長	
			(仮称)防災条例の制定について (平成16年災害の教訓を生かし、自助・共助・公助の役割も踏まえた(仮称)防災条例の制定が今こそ必要ではないか)		
5	村井正信	公営の合葬式墓所の整備について	合葬式墓所とは一つの墳墓に多数の焼骨を合同して埋蔵する墓所で、屋外の大きな墓に合祀される。 維持管理も公営となると、継承者がいなくても墓地の継承への不安が軽減され、合葬式墓地の需要が高まってきている。高松霊園での墓所の返還が増えている現状に鑑み合葬式墓所の新設検討を求める。 ①高松霊園の年度ごとの使用許可数と返還数 ②合葬式墓所整備の必要性について ③合葬式墓所の新設検討を求める	市長	
			「重いランドセル」解消へ工夫を	「(教科書等を入れた)ランドセル」の現状について (「重いランドセル」については文部科学省も問題視して配慮を求めているが、教育委員会での「重いランドセル」についての認識を問う。)	教育長
			重くなった理由 (「ランドセル」が重くなった理由は何であるか。その見解を問う。)		
		現在の対応状況について 「重いランドセル」解消に向け工夫を			

順位	氏名	項目	要旨	答弁
6	吉井敏恭	自然災害に対する避難所のあり方、支援体制について	<p>西脇市の要援護の対象者は何名か。また、その支援体制は、どんな状況か。 (想定外の自然災害が起きる状況を目の当たりにし、避難所のあり方や支援体制等、このままの体制で大丈夫なのかと、不安に思うことが多い。現在、西脇市の要援護の対象者は何名か。また、その支援体制は、どんな状況か。)</p> <p>広報で取り上げていた地域以外の自主防災会の動きを把握しているのか。 (劇的に進む少子高齢化において、災害時の要援護者への対応は、自治体職員だけでは限界があると感じている。広報で取り上げていた地域以外の自主防災会の動きを把握しているのか。)</p> <p>弱者避難計画の策定。市はどのように捉えているのか。 (弱者避難計画 8割未策定である旨が掲載されていたが、策定できない理由は支援人材不足であるということである。市はどのように捉えているのか。)</p> <p>個別支援計画の定義は、どのような内容か。 (弱者支援計画、要援護者を個別に対応する個別支援計画には、個人情報が必要となる。現在、すでに弱者支援計画、個別支援計画を策定している自治体の内容は、自治体毎に様々な様式であるように感じた。個別支援計画の定義は、どのような内容か。)</p> <p>災害が起きた際の地域と行政との連携について (自然災害がいつ、どこで起きてもおかしくない状況である。災害が起きた際に地域と行政とが連携し、要援護者を支援できるような仕組みをしっかりと組み立てることが急務であると思われるが、市長の考えを問う。)</p>	市長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
7	寺北建樹	テレビ難視聴解消共同受信組合の今後について	同軸ケーブル配信機器の生産中止による影響をどう認識しているか？	部長
			今後の対策について	市長
		芳田地区にコミセン・避難所の建設を	芳田地区住民の総意とは何か？	市長
8	美土路祐子	先進的なエネルギー政策で活力あるまちづくりを（エネルギーの地産地消を、防災・エネルギーコスト・地域活性化の観点から聞く）	<p>災害時（停電時）における電源について</p> <p>①西脇病院・市役所の非常用電源の設備体制と事業継続計画について</p> <p>②指定避難所の非常用電源について</p> <p>③指定避難所の太陽光発電について</p> <p>④災害協定の支援を募集する取組について</p> <p>エネルギーの地産地消の現状を聞く</p> <p>①市内公共施設の太陽光発電における売電状況・推移・今後の動向と近隣市の状況は</p> <p>②その他再生可能エネルギーの取組状況は</p> <p>エネルギー抑制のマネジメントはしているのか</p> <p>①市外に流出しているエネルギーにかかる富の総量はいくらか</p> <p>②公共施設全体の消費エネルギーの総量のマネジメントはしているのか</p> <p>③みらいえ、現庁舎（第2庁舎・マナビータ・健康づくりセンターを含む）年間コストの推移3年間分を聞く</p> <p>持続可能な地域づくりのためのこれからの公共施設について</p> <p>①新庁舎の維持費（ランニングコスト）について聞く。建設費（イニシャルコスト）低減主義か、トータルコスト低減主義か</p> <p>②日本でもまだ実績がほとんどない公共施設のZEB化（ゼロエネルギー化）にいち早く取り組み、それを地域活性化に繋げるまたとないチャンスだと思うが</p>	市長

順位	氏名	項目	要旨	答弁
9	中川正則	公共建築物木材利用促進法についての方針	<p>①公共建築物木材利用促進法では3階建て以下の低層の公共建築物は原則全て木造化することを規定しているが、市の方針を聞く</p> <p>②新庁舎内装への木材使用について</p> <p>③地元産木材の利用は可能なのか</p>	市長
		電動アシスト自転車の購入へ助成を	<p>①移住定住を促進するため、坂道の多い西脇市での維持費の安い移動手段として支援しては</p> <p>②交通弱者への移動手段支援として公共交通・タクシーチケット等に比べて、時間・距離を気にしない移動手段として支援できないか</p>	市長
10	岩崎貞典	西脇市中心市街地の活性化について	中心市街地活性化基本計画についての認識と現状について、どのように分析しているのか。	市長
			今、西脇はドーナツ化現象になっており、かつてのにぎわいのあった中心市街地へ再び活気を取り戻す必要があると思う。新庁舎が完成する時期に合わせての何か具体策は	
			新庁舎が出来ると、中心市街地の活性化がますます必要になってくる。そのためには、西脇バイパスをつなぐ和布郷瀬線の南北道の拡幅は必要不可欠と思うが	
			これから訪れる超高齢化社会において、車を使わなくても歩いて用が足せるようなまちづくりが必要だと思う。そのためにはTMOの役割が重要になってくると思うが	
11	近藤文博	西脇市空家等対策計画について	平成27年度からの調査進捗状況について (当初の調査報告と現在の増加状況) (市内地区別の特徴と課題は?) (特に空家数の比率の高い西脇区の特徴と問題点)	部長
			新庁舎・市民交流施設の移転に伴うにぎわいづくりの中心地であり、周辺整備に向けての西脇区空家等の解決策はどう考えているか? (特に南北道路建設と同道路から新庁舎への進入路などの計画を今後検討するうえで大きな課題ではないか?)	

順位	氏名	項目	要旨	答弁
			<p>今後ますます増加する空家・空地等予備軍への対策は現状の体制で十分か？ (空家対策相談窓口を設置し、窓口に建築、不動産、法務等の専門家を配置、あるいは、これらに精通した外部委託等を検討するべきではないか？) (庁内関連部署が多岐にわたることから、データベースを構築し関連部署が情報を共有し、迅速で統一的に対応する仕組みを検討する必要はないか？)</p>	部長
		新庁舎・市民交流施設整備基本計画について	<p>この度のパブリックコメントの意見について (「市の施設を市民と共有で使用することは時代の流れである。議会棟も含めた施設の共用を明確にすべき」との意見について市の考えを問う)</p>	市長